



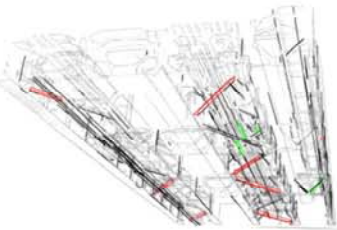
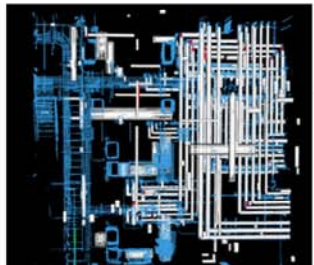
デジタル幾何処理工学研究室

教授 金井 理 准教授 伊達 宏昭

- レーザスキャナ, デプスカメラ, SfM等から得られる3次元計測データをインフラ設備や環境の保守・管理・改善に役立てるための幾何処理のアルゴリズム, ソフトウェアならびにシステムの開発を行っています.

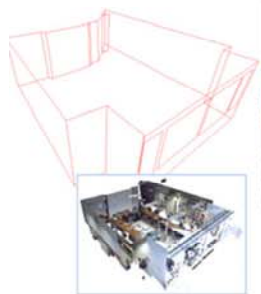
認識とモデル化

- 設備の配管系統認識
- 鋼橋の規格化部材認識
- 建物・室内3Dモデル自動生成



丸パイプ・角ダクト認識

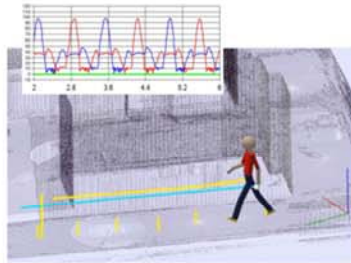
鋼橋のL字鋼認識



室内ワイヤフレーム・建物LODモデリング

設備環境の保守管理支援

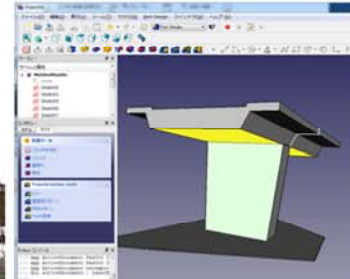
- 環境アクセシビリティ評価システム
- 橋梁維持管理支援システム



デジタルマネキン+点群+SfMメッシュ



橋梁点群の自動位置合せと迅速CADモデル生成

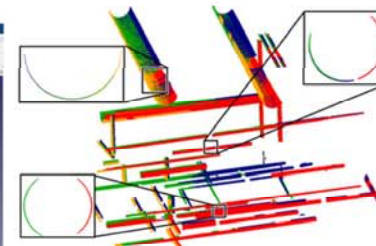


点群基本データ処理

- 計測データの高速自動位置合せ
- 最適計測位置の自動推定
- 点群の特徴抽出とその応用



様々な計測データの高速位置合せ



配管点群の高精度位置合せ



特徴線抽出